

第二舞台行事予定

5月	名称	公演時間
10日(日)	桜華会	12:45 ~ 16:00
17日(日)	宝生流教授囃子会	13:10 ~ 16:50
23日(土)	宝生流連合会	13:10 ~ 16:50
24日(日)	春季発表会(謡曲・仕舞)	9:30 ~ 17:00

横浜能楽堂普及公演 「横浜狂言堂」

8月9日(日)14:00開演(13:00開場)

お話 石田幸雄

狂言「仏師」(和泉流) 月崎晴夫

狂言「舟渡聲」(和泉流) 石田幸雄

[料金]2,200円(全席指定)

[チケット発売日]7月11日(土) 正午から

(初日は電話・webのみ)

仏師をかたる詐欺師が自ら仏像になりすます「仏師(ぶっし)」と、聲が妻の実家に初めて挨拶に行く途中に酒好きの船頭にみやげの酒をせびられる「舟渡聲(ふなわたしむこ)」の2曲を、出演者の解説付きでお送りします。



狂言「舟渡聲」(和泉流) 石田幸雄
撮影：政川慎治

横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」 <こども狂言堂>

8月16日(日)14:00開演(13:00開場)

お話 山本東次郎

狂言「蚊相撲」(大蔵流) 山本東次郎

狂言「柿山伏」(大蔵流) 山本則俊

[料金](全席指定)おとな2,200円

こども(18歳以下)500円

[チケット発売日]こども5月9日(土)正午から(初日は電話のみ)

おとなのみ6月13日(土)正午(初日は電話・Webのみ)

「横浜狂言堂」の特別版。子どもたち向けの「こども狂言堂」を開催します。狂言を初めて観る子どもたちでも楽しめる演目2曲を、分かりやすく楽しいお話付きでお送りします。蚊の精霊と大名が相撲で対決する「蚊相撲」と、柿を盗んだ山伏が動物のものまねで何とかごまかそうとする「柿山伏」を、毎回好評の山本東次郎のお話とともに楽しみください。こども券のご用意があります。

※内容・出演者に変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による 中止公演のチケット払い戻しのご案内

- 払い戻しの対象となる公演 2月29日(土)「井伊直弼の作った能と狂言」
3月1日(日)「東次郎 家伝十二番」第12回
3月8日(日)「横浜狂言堂」
3月20日(金・祝)「バリアフリー能」
4月12日(日)「横浜狂言堂」

●払い戻しの対象となる代金

- ・ご購入のチケット代(券面記載の金額/セット券をご購入の場合は該当公演分の金額)
- ・セブンイレブン発券の方: サービス利用料、発券手数料(セット券もしくは複数公演を同時にご購入の場合は該当枚数分の発券手数料のみ)
- ・横浜能楽堂窓口ご予約で郵送引取りの方: 郵送料(セット券もしくは複数公演を同時にご購入の場合は返金対象外)
- ・払い戻し手続きのためにチケットと払戻申込書をお送りいただく際にかかった普通郵便代

●払戻方法

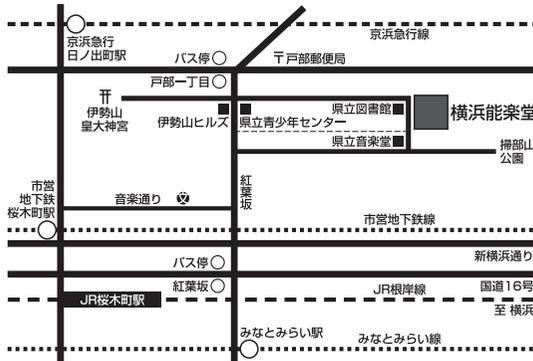
チケットと引き換えに、ご指定の金融機関口座に代金をお振込いたします。
「チケット払戻申込書」に必要事項をご記入いただき、必ずチケットを同封のうえ、横浜能楽堂までご郵送ください。チケットをまだ引き取っていない方は、予約番号をお知らせください。
「チケット払戻申込書」はホームページからダウンロードできます。「チケット払戻申込書」がダウンロードできない場合は、以下の必要事項を記載したメモを、チケットと一緒に送ってください。

- ①返金先口座情報: 金融機関名、支店名、支店番号、口座種別(普通・当座)、口座番号、口座名義カナ
 - ②氏名・ふりがな
 - ③住所
 - ④電話番号(日中ご連絡がしやすい番号)
 - ⑤チケット予約番号(チケットを引き取っていない方のみ)
- *複数枚ご購入の場合は、すべてのチケットをお送りください。*チケットと払戻申込書の到着からご返金完了までにお時間(3週間程度)をいただきますことをご了承いただけますようお願い申し上げます。

払戻受付締切: 2020年4月15日(水)

※4/12「横浜狂言堂」の払戻受付締切は2020年5月13日(水)

送付先 〒220-0044 神奈川県横浜市西区紅葉ヶ丘27-2 横浜能楽堂 払戻係



《電車》

JR根岸線「桜木町」下車北改札・西口徒歩15分/市営地下鉄線「桜木町」下車南1出口徒歩15分
みなとみらい線「みなとみらい」下車徒歩20分/京浜急行線「日ノ出町」下車徒歩18分
(タクシー利用は各駅とも約5分)

《バス》

バス停「戸部一丁目」
(市営バス:103、292系統)下車徒歩5分
バス停「紅葉坂」

(市営バス:8、26、58、101、105、106系統/神奈中バス:横43、横44、港61系統/
江ノ電バス:大船駅行、栗木行/京急バス:110系統)下車徒歩10分

※お客様用の駐車場はございません。お車でのご来場はご遠慮下さい。

横浜能楽堂

〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘27-2 Tel. 045-263-3055

公式ウェブサイト

横浜能楽堂

検索

検索



橋がかり

横浜能楽堂

2020年

5月~6月

5月 開演～終演／入場料等／お問合せ・申込
名称

10日(日) 14:00～15:25／2,200円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 [HP](#)
横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」

11日(月) 休館日

14日(木) 10:00～11:00／無料／横浜能楽堂045-263-3055

施設見学日

(どなたでもご参加いただけます。)

18日(月) 休館日

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、催しが延期・中止になる場合は、横浜能楽堂ホームページ等でお知らせいたします。

横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」

5月10日(日) 14:00開演(13:00開場)

お話 井上松次郎

狂言「梟山伏」(和泉流) 鹿島俊裕

狂言「隠狸」(和泉流) 井上松次郎

[料金] 2,200円(全席指定)

[チケット発売日] 発売中

人に憑りついた梟を山伏が祈り伏せようとする様子が面白い「梟山伏」と、隠れて狸を捕えた太郎冠者と主人との駆け引きが見どころの「隠狸」の2曲を、名古屋より狂言共同社を連れてお送りします。



狂言「隠狸」(和泉流)
撮影：杉浦憲次

第68回横浜能

6月6日(土) 14:00開演(13:00開場)

狂言「見物左衛門 深草祭」(和泉流) 野村萬

能「巴」(喜多流) 中村邦生

[料金] S席4,000円、A席3,500円、
B席3,000円(全席指定)

[チケット発売日] 発売中

横浜能は昭和28年に第1回が開催されて以来、70年近くにわたり市内の能楽愛好者団体である横浜能楽連盟が中心になって開催してきた催しで、今回で68回目を迎えます。

狂言は、賑やかで華やかな深草祭の様子をたった一人で演じ切る「見物左衛門」を和泉流の野村萬、能は、武士の戦いを描いた修羅能の中で女性を主人公とする唯一の曲「巴」を喜多流の中村邦生のシテでお送りします。



能「巴」(喜多流) 中村邦生

[HP](#)の公演は、横浜能楽堂のホームページでも、チケットをお求めいただけます。

公式ウェブサイト

横浜能楽堂

検索



※貸公演については主催者の都合により掲載していない場合があります。※情報は2020年4月15日現在のものです。

6月 開演～終演／入場料等／お問合せ・申込
名称

6日(土) 14:00～16:00／4,000円～3,000円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 [HP](#)
第68回横浜能

7日(日) 10:00～17:00／無料／出雲03-3987-2044

出雲会(喜多流)

8日(月) 休館日

11日(木) 10:00～11:00／無料／横浜能楽堂045-263-3055

施設見学日

(どなたでもご参加いただけます。)

14日(日) 14:00～15:35／2,200円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 [HP](#)
横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」

22日(月) 休館日

27日(土) 14:00～15:25／2,200円(全席指定)／横浜能楽堂045-263-3055 [HP](#)
横浜能楽堂特別普及公演「家×家 交流狂言」第1日

横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」

6月14日(日) 14:00開演(13:00開場)

お話 山本東次郎

狂言「空腕」(大蔵流) 山本東次郎

狂言「蟹山伏」(大蔵流) 山本則俊

[料金] 2,200円(全席指定)

[チケット発売日] 5月9日(土) 正午から(初日は電話・webのみ)

臆病な太郎冠者が偽りの武勇談を事細かに語る仕方話が見どころの「空腕」と、旅中の山伏たちが異形の蟹の精と対決する「蟹山伏」の2曲を、山本東次郎家を連れてお送りします。

「横浜狂言堂」150回記念

特別普及公演「家×家 交流狂言」第1日

6月27日(土) 14:00開演(13:00開場)

狂言「朝比奈」野村万蔵

狂言「月見座頭」山本東次郎

[料金] 2,200円(全席指定)

[チケット発売日]

チケット発売日を当初4月18日(土)とご案内しておりましたが、発売日を延期いたします。変更後の発売日については、5月6日(水・祝)までにホームページにてご案内いたします。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほど、何卒よろしく願いたします。

2008年1月よりスタートした普及公演「横浜狂言堂」は、2020年6月で150回を迎えます。その節目を記念して、普段なかなか観られない演者の組み合わせによる狂言四番を、二日に分けてお送りします。第一日目は、勇壮な武者・朝比奈三郎義秀と閻魔王が対決をくり広げる「朝比奈」と、中秋の名月のもとでの人間模様をしみじみと描いた名曲「月見座頭」をお送りします。



狂言「朝比奈」野村万蔵 撮影：前高写真店

「横浜狂言堂」150回記念

特別普及公演「家×家 交流狂言」第2日

7月5日(日) 14:00開演(13:00開場)

狂言「八尾」茂山千五郎

狂言「武悪」野村万作

[料金] 2,200円(全席指定)

[チケット発売日]

チケット発売日を当初4月18日(土)とご案内しておりましたが、発売日を延期いたします。変更後の発売日については、5月6日(水・祝)までにホームページにてご案内いたします。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほど、何卒よろしく願いたします。

特別普及公演「家×家 交流狂言」第二日目は、閻魔王宛の手紙の内容に注目の「八尾」と、不奉公の武悪、その成敗を命じた大名、命じられた太郎冠者の三者三様の心理を描いた名作「武悪」をお送りします。

横浜能楽堂普及公演「横浜狂言堂」

7月12日(日) 14:00開演(13:00開場)

お話 野村万蔵

狂言「川上」(和泉流) 能村晶人

狂言「附子」(和泉流) 野村拳之介

[料金] 2,200円(全席指定)

[チケット発売日] 6月13日(土) 正午から(初日は電話・webのみ)

宿命への葛藤と夫婦の情愛を描いた異色作「川上」と、猛毒(附子)が気になって仕方ない太郎冠者と次郎冠者の留守番の様子が楽しい狂言の有名曲「附子」の2曲を、野村万蔵家を連れてお送りします。



狂言「八尾」茂山千五郎 撮影：上杉通



狂言「附子」(和泉流)